

## 第 46 回日本伝熱シンポジウム講演論文募集

第 46 回日本伝熱シンポジウム実行委員会

委員長 牧野俊郎

事務局長 中部主敬

開催日： 平成 21 年 6 月 2 日（火）～ 6 月 4 日（木）

会場： 国立京都国際会館 (<http://www.icckyo.or.jp/>)

行き方 JR 京都駅から地下鉄烏丸（からすま）線で 20 分，国際会館駅下車，徒歩 5 分.

<http://www.icckyo.or.jp/jp/access/access.html>

所在地 〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池（Phone: 075-705-1234 / Fax: 075-705-1100）

講演申込締切： 平成 21 年 1 月 19 日（月）

講演論文原稿提出締切： 平成 21 年 3 月 16 日（月）

事前参加申込締切： 平成 21 年 4 月 13 日（月）

ホームページ URL：<http://nhts2009.me.kyoto-u.ac.jp/>

### 【シンポジウムの形式】

- ・ 講演形式として，
  - a) 一般セッション（口頭発表）
  - b) オーガナイズドセッション（口頭発表）
  - c) 学生および若手研究者を対象とする優秀プレゼンテーション賞セッションを設けます。
- ・ 1 講演あたりの講演時間は，一般セッションについては 15 分（発表 10 分，個別討論 5 分）とし，各セッションの最後に総合討論の時間（5 分×セッション内の講演件数）を設ける予定です。オーガナイズドセッションについては，オーガナイザーの指示に従って下さい。
- ・ 優秀プレゼンテーション賞セッションについては，本号掲載のお知らせ「優秀プレゼンテーション賞について」をご参照下さい。

### 【講演申込方法】

- ・ 原則として Web による申込に限ります。シンポジウムのホームページから必要なデータを入力して下さい。Web による申込ができない場合には，実行委員会にお問い合わせ下さい。
- ・ 一般セッション，オーガナイズドセッションあるいは優秀プレゼンテーション賞セッションのいずれかで発表するかを選択して下さい。優秀プレゼンテーション賞セッションに申込の場合には，本号掲載のお知らせ「優秀プレゼンテーション賞について」をご参照下さい。
- ・ 講演申込時に，講演論文のアブストラクト（日本語で 200～250 字）を入力して下さい。講演論文集の抄録として科学技術振興機構（JST）のデータベースに登録します。
- ・ 講演申込は，講演者 1 名につき 1 題目に限ります。
- ・ 講演申込は，J-STAGE 上で受け付けます。
- ・ 講演の採否およびセッションへの振分けについては，実行委員会にご一任下さい。

### 【講演論文集】

- ・ 講演論文集として、オフセット印刷版（白黒）と電子版を作製します。講演論文集（電子版）は Web 上における J-STAGE から公開します。会員にはパスワードを配布して、電子版を Web 上で閲覧できるようにします。なお、会員が当該講演論文をのちに原著論文として学術論文誌等に投稿されることを考慮し、本講演論文集に限られた範囲に配布されるものであることを明確にするために、パスワードは、近い将来には公開しません。
- ・ 講演論文集（電子版）の CD-ROM も作製し、参加者に配布します。非参加の会員にも、希望があれば配布しますので、開催後に実行委員会にお申し込み下さい。
- ・ 印刷版の講演論文の長さは 1 題目あたり A4 サイズで 2 ページとします。講演論文の作成様式は、2 段組×片側 26 字×60 行とする予定です。
- ・ 電子版には、オフセット印刷版と同じものか、または 8 ページ以内のフルペーパーを掲載することができます。様式は印刷版と同じですが、カラーの使用が可能です。ファイル容量は最大で 2 MB までとし、アニメーションは含まないものとします。
- ・ 電子版に掲載された講演論文は、本学会の論文誌“Thermal Science and Engineering”にそのまま投稿することができます。詳細は会誌 1 月号の「お知らせ」に掲載します。ただし、掲載の可否は通常の査読プロセスを経て決まります。
- ・ 執筆要綱は、会誌 1 月号の「お知らせ」および本シンポジウムのホームページに掲載します。
- ・ 講演論文原稿は、講演論文を電子化するために、原則として PDF ファイルで提出するものとします。PDF ファイルで提出できない場合には、変換作業料（1 件につき 3,000 円）を申し受けて、実行委員会が PDF 化を代行します。
- ・ 原稿提出締切までに提出されなかった講演論文は講演論文集（印刷版・CD-ROM）および J-STAGE に掲載されません。J-STAGE の締切は厳密ですので、十分にご注意下さい。

#### 【講演論文の公開日】

- ・ 会員を対象に、シンポジウム開催日の 1 週間程前から J-STAGE 上で公開します。
- ・ したがって、特許に関わる公知日は、シンポジウム開催日よりも早くなりますのでご注意ください。

#### 【参加費等】

- ・ シンポジウム参加費  
一般（事前申込：12,000 円，当日申込：14,000 円）  
学生（事前申込：5,000 円，当日申込：6,000 円）
- ・ 講演論文集  
日本伝熱学会会員： 無料（電子版は、事前に J-STAGE 上で公開します。参加者には当日に印刷版・CD-ROM を配布します。非参加者のうちの希望者には、CD-ROM を事後にお送りします。）  
非 会 員： 8,000 円（印刷版）。会場受付にて日本伝熱学会への入会を申し込まれる場合には、無料とします。

#### 【懇親会】

- ・ 開催日： 平成 21 年 6 月 3 日（水）
- ・ 会 場： 国立京都国際会館（宴会場「さくら」）
- ・ 懇親会費  
一般（事前申込：8,000 円，当日申込：10,000 円。配偶者無料）  
学生（事前申込：4,000 円，当日申込：5,000 円）

【交通と宿泊】

- 交通と宿泊については、本シンポジウムのホームページをご参照下さい。
- 京都の世界からの旅行者が常時、多数、訪れる国際文化都市です。そのため、ホテルの予約は容易ではありません。お早めに手配されることを強くお勧めします。シンポジウム実行委員会でも 250 室程度の部屋を確保しております。本シンポジウムのホームページをお訪ね下さい。

【ご注意】

- 講演申込の取消および講演論文原稿の差替は、準備と運営に支障をきたしますのご遠慮下さい。
- 論文題目と著者名が、講演申込時と講演論文原稿提出時で相違しないようご注意ください。
- 口頭発表用として実行委員会が準備する機器は、原則として、液晶プロジェクターのみとします。パーソナルコンピューターは各自ご持参下さい。
- 参加費、懇親会費等は参加取消の場合にもお返ししません。
- その他、ご不明な点がありましたら、実行委員会に E-mail または Fax でお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

第 46 回日本伝熱シンポジウム実行委員会  
京都大学 大学院工学研究科 機械理工学専攻内  
E-mail: info@nhts2009.me.kyoto-u.ac.jp  
Fax: 075-753-5209

## 優秀プレゼンテーション賞（第46回日本伝熱シンポジウム）について

日本伝熱学会 学生会委員会  
委員長 堀部明彦

第46回日本伝熱シンポジウムでは、下記の要領で、学生・若手研究者を対象に優秀プレゼンテーション賞セッションを設けます。企業・大学・研究機関等の多数の皆様にご参加いただきたくお願いいたします。

- 日 時：平成21年6月2日（火） シンポジウム第1日
- 講演形式：講演形式は現在検討中です。決定次第、シンポジウムのホームページに掲載します。
- 対象：企業・大学・研究所等の技術者・研究者で、平成21年3月31日現在で28歳以下の者、または、講演申込当日に学生の者（ただし、社会人大学院生を除く）。
- 応募資格：講演時（＝審査時）に、日本伝熱学会の会員（正員・学生会員）、または、入会申込中であること。
- 応募件数：指導教員または研究グループ長等あたり、1名（1件）とします。
- 応募方法：第46回日本伝熱シンポジウム講演申込時に、本号掲載の講演申込方法に従って、“優秀プレゼンテーション賞”の項目を選択し、“指導教員または研究グループ長等氏名”および“研究分野の分類記号”を入力して下さい。なお、講演論文原稿の様式については一般セッションと同様のものとします。
- 審査・選考方法：複数名の審査員による評価に基づいて選考し、受賞者を決定します。
- 表彰：表彰はシンポジウム第2日の学会総会で行います。

<詳細は、日本伝熱学会・日本伝熱シンポジウム実行委員会・学生会委員会内で検討中です>  
<最新情報はシンポジウムのホームページに公開します>